

平成24年第2回定例会 一般質問

大 藺 藤 幸 議 員	-----	P. 1	
堀 内 貴 志 議 員	-----	2	
感 王 寺 耕 造 議 員	-----	3	
持 留 良 一 議 員	-----	4	~ 5
川 畑 三 郎 議 員	-----	6	
田 平 輝 也 議 員	-----	7	
北 方 貞 明 議 員	-----	8	
川 越 信 男 議 員	-----	9	~ 10
森 正 勝 議 員	-----	11	
池 山 節 夫 議 員	-----	12	~ 13
池 之 上 誠 議 員	-----	14	~ 15
徳 留 邦 治 議 員	-----	16	
川 尻 達 志 議 員	-----	17	

大 藪 藤 幸 議 員

一問一答方式

1 環境整備班の所管、稼働状況及び予算を問う。

市 長

関 係 課 長

2 中央地区の側溝の清掃は梅雨入り前に

市 長

関 係 課 長

3 土砂処分場の状況及び今後の利用を問う。

市 長

関 係 課 長

堀内 貴志 議員

一問一答方式

- 1 市民が活用できる屋内温水プールの必要性について
- 市 長
教 育 長
関 係 課 長
- (1) 中学校のプール建設の計画の進展状況について
- (2) 健康づくり、高齢者保健福祉の観点から屋内温水プールを活用する効果について
- (3) 中学校のプール建設の計画を市民も活用できる室内温水プールにしてはどうか。
- 2 今後の観光振興について
- 市 長
関 係 課 長
- (1) 道の駅たるみずの経営状況について
- (2) 協定書第24条「売上総利益の50%については垂水市に納付、20%については垂水ふるさと応援基金等に拠出」となっているが、使用目的はあるのか。
- 3 入湯税について
- 市 長
関 係 課 長

感 王 寺 耕 造 議 員

一問一答方式

- 1 各小学校の危険箇所、生徒数増対策、小学校の統合について 市 長
教 育 長
関 係 課 長
- (1) 各小学校、施設整備（改修、補修）の年次計画は
- (2) 児童数増に向けた取組は
- (3) 小学校統合についての考えは
- 2 空き家条例と空き家バンク制度について 市 長
関 係 課 長
- (1) 本市の空き家件数、また、崩壊のおそれ等の状況を把握しているのか。
- (2) 空き家バンク制度の成果と現状は
- 3 情報システムについて 市 長
関 係 課 長
- (1) 使い勝手が悪いとの職員の声を聞くが、システム構築上の問題点はないのか。
- (2) 固定資産評価に面積等の錯誤があるが、入力ミスか。原因は
- 4 堆肥センターについて 市 長
関 係 課 長
- (1) 原料生ゴミ中のビニール、プラスチックの未処理量は
- (2) 廃液の活用は

1 原発再稼働について

市 長
関 係 課 長

- ・ 原発再稼働についての市長の見解は

再稼働を押し付けるのは道理がない。原発から撤退を決断してこそ、原発に依存した地域経済の再生も電力需給問題も解決できる。（自然エネルギーへの転換や省エネルギーに力を尽くすことこそ重要）

2 生活支援対策について

市 長
関 係 課 長

ア 減免制度の改善と充実について（市民税/固定資産税）

- ・ 公私の扶助の考え方（公私の内容）と運用
 - － 国の考え方
 - － 本市の運用について
国の考え方に沿って対応すべきではないか。
- ・ 固定資産税の減免の基準の問題
 - － 公私の扶助を受けていない、生活保護基準以下の恒常的な低所得者の減免も対象にすべきであるが。（条例第71条第1項（4）に該当するのでは）

イ 延滞金の減免

- ・ 取扱規定や減免に関する規則はあるのか。
- ・ ない場合の問い合わせや手続への対応は
- ・ ない場合、減免の基準はどのようにしていくか。

ウ ア、イの周知徹底を図る必要があるが、方法は

エ 学童保育料の減免を（他の制度の整合性の確保）

- ・ 全国での実施状況と保護者の生活実態は
- ・ なぜ保育料の減免がないのか。
- ・ 他の制度の整合性や経済的理由等で入所できない児童がうまれないためにも保育料の減免を

3 保育所入所問題について

市 長
関係課長

- ・ 児童福祉法施行令第27条に関して
 - ー 「昼間労働することを常態としていること」とあるが、飲食関係者の入所対象者としての見解は。他市はどのように対応しているか。
 - ー 同居の親族その他が保育することができないとはどのようなことか。
（就労保障と子どもの健全育成のためにも対象の拡大が保育所の目的ではないか。）

4 生活保護行政について

市 長
関係課長

- ・ 「事件」のケースは「不正受給」で法律違反なのか。基本は道義的な問題で、制度の欠陥ではないがどうか。
- ・ 扶養義務は、生活保護の開始や継続の要件になるのか。
- ・ 保護が必要な人に届くために、改めて問われていることは何か。
 - ー 相談者に対して、だれでも無条件に申請できることを通知する。
 - ー 申請意思が確認できれば申請書を交付し、市が手続の援助を積極的に行う。
 - ー 生活保護のしおりと申請用紙を窓口に設置する。

川 畑 三 郎 議 員

一 括 方 式

1 防災体制の強化について

市 長

関 係 課 長

梅雨、台風シーズンになった。対策は

2 市道の整備について

市 長

関 係 課 長

福岡原道路の整備は

3 水産行政について

市 長

関 係 課 長

垂水ブランド販路拡大について

田 平 輝 也 議 員

一問一答方式

- 1 固定資産評価について
固定資産評価額の計算方法は
市 長
関係課長
- 2 生活弱者への対応は
本市における生活弱者への対策は
市 長
関係課長
- 3 市営住宅の現状は
市営住宅の入居率は
市 長
関係課長
- 4 教職員住宅について
教職員住宅の入居率は
市 長
教 育 長
関係課長

北 方 貞 明 議 員

一問一答方式

1 安心安全について

市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 平成23年度当初の通学路の危険箇所数は

(2) 年度末までに何箇所改善されたか。

(3) 平成24年度の実施、計画は

2 観光事業について

市 長
関 係 課 長

(1) 修学旅行生の誘致拡大施策は

(2) 漁業体験の安全施策である漁船保険の県の補助制度は、その後どうなったか。

川 越 信 男 議 員

一問一答方式

1 若者の失業率について

市 長
関 係 課 長

(1) 垂水の若者の失業率はどれくらいなのか。

(2) 若者の雇用、失業率について市長の見解は

2 公共事業、市道整備について

市 長
関 係 課 長

(1) 元垂水原田線の道路整備が今年度から元垂水側から整備されるようであるが、その計画は

(2) 計画で上市木から野久妻までの区間の整備の計画は

(3) 雇用、防災上からも公共事業の単独予算措置の考えについて、市長の見解を

3 土砂処分場について

市 長
関 係 課 長

(1) 満杯の状態にあると聞きますが、現状でどれくらいの期間利用できるのか。

(2) 利用できないとすれば、新たな計画はあるのか。ないのか。見解を

(3) あるとすれば、場所はどこなのか。ないとすれば、今後どうする計画か。

- (4) 満杯状態の処分場から砂ぼこりの飛散があるので、コスモス等の花の種をまくとか、対策を
処分が終わった後、土地利用として売ることはい
のか、見解を

森 正 勝 議 員

一問一答方式

1 市有施設整備基金について

市 長
関 係 課 長

庁舎の基本構想と基本方針について

2 学校跡地について

市 長
教 育 長
関 係 課 長

牛根中、南中、協和中は22年3月に閉校されました。跡地利用については、そのままの状況です。今後どのようにされるのか、教えていただきたい。

3 農業問題について

市 長
関 係 課 長

(1) 鳥獣被害について

(2) 農業後継者の海外研修について

池 山 節 夫 議 員

一 括 方 式

- 1 第5期高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画について 市 長
関 係 課 長
 - (1) 認知症対応型共同生活介護について
 - (2) 介護老人保健施設について
 - (3) 高齢者実態調査について
 - ア 災害時の避難について
 - イ 計画への反映について
 - (4) 認知症対策の推進について

- 2 公共施設について 市 長
関 係 課 長
 - (1) 公共施設の現状について
 - (2) 公共施設白書について
 - (3) 公共施設の更新と再配置について
 - (4) 市役所庁舎について

- 3 自然エネルギーと節電について 市 長
関 係 課 長
 - (1) 小水力発電について

- (2) 温泉発電について
- (3) 公共施設のLED化について
- (4) 計画停電について

池 之 上 誠 議 員

一問一答方式

- 1 再生可能エネルギー（太陽光、風力、水力、地熱）について 市 長
関係課長
- (1) 垂水市における利用可能な資源は何か。
- (2) 小水力発電の可能性について
- 2 通学路見直し通達について 市 長
防災避難経路及び避難場所について 教 育 長
関係課長
- (1) 垂水市の現状はどうか。
- (2) 塩田・田畑線の路面改修について
- (3) 各学校の計画及び避難訓練状況
- (4) 避難道路の確保について
- (5) 避難場所の安全性について
- 3 交通事故、安全施設について 市 長
危険箇所交差点への信号機設置 関係課長
転落防止ガードレール等の設置
- (1) 垂水市の現状把握、解決策について
- (2) 浜平大都線～瀬戸山線交差点の現状把握
- (3) 嫁女川用水路ガードレールの現状把握

4 定員適正化について

市長
関係課長

- (1) 計画の進捗状況、評価について
- (2) 適材適所、事務分掌の再編について
- (3) 参事制度について

徳 留 邦 治 議 員

一問一答方式

- 1 グローバル社との等積交換について 市 長
関係課長
- (1) 取付道路の設計について (詳しく)
- (2) 現物の擁壁工事とコンクリートウォルコンとの差額
道路幅は、直と勾配とは利用価値が違うが、どうして工
種が変わったのか、その理由
- 2 牛根地区の鉄道跡地について 市 長
関係課長
- (1) 管理について
- (2) 今後の活用
- 3 市有林について 市 長
関係課長
- (1) 過去10年間の投資額について
- (2) 現在の総積数
- (3) 売却の要素
- 4 市長のトップセールスについて 市 長
関係課長
- (1) アメリカ3泊6日、マカオ2泊3日の根拠について
- (2) 水産物の内容
- (3) 予定日等を詳しく

川 尻 達 志 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|-------------------------------------|-------|
| 1 | 県の防災訓練において、問題点は | 市 長 |
| | | 関係課長 |
| 2 | 農業について | 市 長 |
| | 農地農業の再生について | 関係課長 |
| 3 | 教育について | 市 長 |
| | (1) 学校跡地の管理について | 教 育 長 |
| | | 関係課長 |
| | (2) 中央中の学力について
基本は、小学校であることを踏まえて | |
| | (3) クーラーの使用状況と電力使用量について | |
| 4 | 過去の事業によって建設した施設の利用状況について | 市 長 |
| | (1) 新港 | 関係課長 |
| | (2) 南漁港 | |
| | (3) ウォークボード（道の駅） | |
| | (4) 境集落の漁集について | |